

田原凧だより

第78号

2005.10.20



会員の皆さん。田原まつり会館・熊金の館に舞っている鳥凧はご存じかと思いますが、骨組みを見たことありますか？田原凧保存会関東支部の寺田敏明さん（新潟鳥凧の会会員）から「トキの骨組み」（W170 cm）をいただき展示しています。

休みの日に集中して制作をしても3か月もかかる大変手の込んだものです。中でも足の制作に時間がかかっています。足の表現により、凧が、鳥になるか、ならないかを決めてしまうからです。嘴（クバシ）は、鳥の種類を見分ける重要な部分になるから、やはり慎重に形が作られています。

骨組みの材料には、主に新潟の『柳』が使われています。『竹』は、1ミリ以下の細いものが使われ、強度を要求されるところは『檜』が使われます。嘴、足、肩の付け根などには、『バルサ』が使われています。竹の交点は糸で縛られています。

紙を貼り、色を塗って、目を入れて完成です。

【事務局】田原まつり会館・熊金の館

田原市田原町稗田17

tel・fax 0531-23-0550

e-mail taharatako@aw.wakwak.com

発行責任者 太田 健

「鳥凧に魅せられて」

田原凧保存会関東支部 寺田敏明

鳥凧が揚がっているところを見た事がありますか？

大空を飛ぶ鳥を見たとき、誰でもが憧れと、その不思議な力に畏敬の念を持ったことでしょう。凧はそんな人の願いをかなえる道具の一つではないでしょうか。

凧を思う時、糸の先にある「凧」に、大空を飛翔する自分を重ね合わせているのではないのでしょうか。田原凧のように、糸を操作し、自由に動かせる凧は、自分が鳥になったような錯覚を抱かせ、大変魅力的なものだと考えます。その、対局にあるのが、鳥凧だと思います。

鳥凧との出会い

いつもの庄和町河川敷で凧を揚げているとき、鳥の形をした凧(鳥そのもの)をあげている人がいました。見せてもらうと、まさに工芸品のような、それは、ウカツに触れないほど、手の込んだ、剥製のような鳥凧でした。お話の中に、凧の魅力や、鳥凧への情熱を熱く語るその人から「鳥凧が、空に揚がった時、本物の鳥が近づいて威嚇することもあるんですよ」というのを聞いた時は、驚くばかりでした。「凧にはこういう種類もあるのか。」と感心したのが、鳥凧との最初の出会いです。その人は、今では師匠と仰ぐ関宮吉衛さんでした(新潟鳥凧の会関東支部長であり田原凧青丸所属のJKA会員)。

それから間もなく、鳥凧の制作に関わっている自分がいました。

鳥凧の魅力



制作して、わかったのは、制作時間が圧倒的にかかることです。はじめは、小さな物(カモメなど)でも3ヶ月くらいかかりました。「骨組み」制作がほとんどですが、凧作りというより、立体模型工作をしている感覚です。(実はこれが結構楽しいのです)。子供のころ、プラモデル制作が大好きで、じっくり作り上げるべき物を、始めたら、早く完成品が見たくて、食事も忘れて集中し、親によく怒られたことを思い出しました。

顔の表情を整え、足を削りだし、紙を貼り、色を塗り、糸目を確認し完成です。

そしていよいよ、初揚げです。緊張と、不安とで心臓は、バクバク高鳴ります。リールを持つ手に力が入ります。最悪、鳥凧が手を離れた瞬間に、回転し、頭が地面に叩き付けられ、一瞬にしてぐちゃぐちゃになる場面が脳裏を一瞬よぎります。「ゆっくりゆっくり、慎重にやれば大丈夫と、」自分に言い聞かせ、頭を切り替えます。上空で、ぴたりと止まり、風に流され、左右にゆったり動いた凧を見ると、何ものにも代え難い、恍惚の満足感を味わえます。

主に、凧揚げ大会に参加した時のことですが、仲間と一緒に鳥凧を展示するようにしています。それを見た、凧友や、お客さんの「これ、本当に揚がるの?」「これ、凧ですか?」「スッゲー!」という声が聞こえると、これまた、「してやったり」と心の中で万歳をしてしまいます。「見ていいよ。ドウゾどうぞ。」こうなると、大変です、みんな大好きな、蘊蓄(うんちく)が始まります(笑)

「寄ってらっしゃい、見てらっしゃい。サーさ、これから、鳥凧講習会が始まるよ~!」てか?(写真アルバムや、資料を準備しているのは、私だけでは無いようです。)

終わりに

今後、さらに、本物のような鳥凧を追求していくつもりです。また鳥凧制作から学んだ変形の凧でも揚がるということを活用して、オリジナルの鳥凧のような凧も作っていかうと考えています。

いろんな凧が、空に揚がっている、想像するだけで、ワクワクして来るでは有りませんか。戦争のないところに凧が揚がっています。何時の時代でも凧上げが出来ますように。

田原凧保存会行事予定

会員の皆さん！お集まり下さい。
凧づくりはもちろん、小糸巻き・うなりづくり作業を
お願いします。お礼に「うなり」を差し上げます。

田原市民まつり・田原凧づくり教室	
日時	平成17年10月23日(日) 10時~15時 集合=9:00現地
場所	はなのき広場
内容	キッコロ・モリゾー&新田原市章マークの1枚凧制作
幹事	今川・加藤要

会員の皆さん！
田原凧の後継者育成のために
チームの若手(箆持ち)にも
声をかけてください。

田原けんか凧づくり教室(後継者育成事業)	
日時	平成17年11月13日(日) 9時~15時
場所	田原文化会館:アトリエ
内容	後継者育成事業 田原けんか凧づくり教室 会費=1,000円(昼食代のみ) 見学の人も含め、会員はなるべくお集まり下さい。
講師	藤城三・藤城末はじめ数名

田原:福祉のつどい・凧づくり教室	
日時	平成17年11月20日(日)
場所	田原文化会館
内容	1枚凧づくり

理事会(総会用)	
日時	平成17年12月4日(日) 17時~直接お店にお越し下さい。
場所	居酒屋「くじめ」(赤石)
内容	総会への議案の審議

17年田原凧保存会 総会&忘年会	
日時	平成17年12月11日(日)
場所	めっくんはうす 2階「もく」
内容	平成17年事業実績・決算 平成18年事業計画・予算 他
会費	忘年会 3,000円/人

凧行事&各地の凧揚げ大会&凧づくり教室のご案内

豊橋卸団地まつり:田原凧づくり教室	
日時	平成17年10月23日(日) 10時~15時 集合=9:00現地
場所	豊橋卸団地内・事務所周辺
内容	田原1枚凧 50枚
講師	竹内一・加藤幸・山田克・鈴木裕

新袋井市誕生!第9回袋井凧揚げ大会	
日時	平成17年10月30日(日) 10時~15時
場所	エコパスタジアム多目的広場
内容	第9回袋井凧揚げ大会

第15回内子町五十崎日本凧あげ大会	
日時	平成17年11月 5日(土)～6日(日) 10時～14時
場所	小田川緑地公園多目的広場
内容	今回で秋の大会(11月開催)は止めとのこと。
幹事	林 宏(参加希望者は林副会長まで連絡のこと)

名古屋・中京大学祭：田原凧づくり教室	
日時	平成17年11月 5日(土) 11時～15時
場所	名古屋市昭和区本町101-2 センタービル内ギャラリー 担当=清水 090-5610-8187
内容	田原1枚凧 30枚(予定)
講師	松井会長・山下・太田

日本の凧の会秋季凧揚げ大会・秋田こだま凧の会支部共催	
日時	平成17年11月 5日(土)～6日(日)
場所	前夜祭=道の駅「ハートポート大内」(秋田県由利本荘市) 大会=国立療養所跡地
内容	5日(土)=前夜祭 6日(日)=凧揚げ大会
幹事等	今川・岡田伍・原田・萩原昭・杉本・福井正・増田・鈴木裕

田原中学校文化祭・田原凧づくり教室	
日時	平成17年11月 6日(日) 9:40～11:40 集合=9:20 会議室
場所	田原中学校・木工室
内容	中学生約30名(ただいま募集中) 昼食の用意有り
幹事等	松井会長・山下・加藤要

成章高校赤羽根校舎・さようなら凧づくり&凧揚げ教室	
日時	平成17年11月 7日(月) 凧づくり教室 11月10日(木) 凧揚げ教室
場所	成章高校赤羽根校舎&運動場
内容	記念の大凧3枚と2枚凧を全員制作。
幹事等	松井会長・渡辺・山田善・原田・藤城末 他

新「浜松市」誕生記念・浜松国際交流凧揚げ大会	
日時	平成17年11月19日(土) 20日(日)
場所	前夜祭=卸本町組合会館 大会=浜松祭凧揚げ会場(中田島)
内容	19日(土) 自由凧揚げ・前夜祭 20日(日) 国際交流凧揚げ大会 会費=宿泊・前夜祭・昼食含む 11,000円 当日のみ 1,000円
幹事等	鈴木裕

豊橋：桜丘高校元気まつり・田原凧妙技披露	
日時	平成17年11月23(水)
場所	豊橋市総合体育館周辺
内容	田原凧の妙技披露&田原凧づくり教室(予定) 星野仙一も来る。2万人規模の相当大きなイベントのようです。
幹事等	鈴木裕

豊川：国府地区生涯学習・凧づくり教室	
日時	平成17年11月26日(土)
場所	豊川市国府町
内容	田原凧づくり教室&キッコロ・モリゾーのアーチカイト飛翔
幹事等	竹内一・鈴木裕

浜松市：第2回細江凧揚げまつり	
日時	平成17年11月27日(日) 9:00~15時
場所	浜松市細江町総合運動公園・芝生広場
内容	堀口夫妻主催の凧揚げ大会 12:00~田原凧妙技披露 昼食代=500円 締切=11/7
幹事等	鈴木裕

日本の凧の会京都30周年記念凧揚げ大会	
日時	平成17年12月3日(土)・4日(日)
場所	桂大橋東岸下流河川敷
内容	30周年記念の凧揚げ大会
幹事等	山下・太田・鈴木裕

菊若連：渡辺保一郎君&裕子さん 結婚しました！

静岡支部・岡本春男支部長のお孫さん、渡辺保一郎君(21)が裕子さん(21)と、8/27めでたく結婚式を挙げました。菊若連(5名)のリーダー岡本有樹郎君(23)からお祝いのメッセージが届いていますのでご披露いたします

田原凧保存会静岡支部 岡本有樹郎

保一郎君・裕子さん ご結婚おめでとうございます。

幼い頃から5人で田原凧を始めてきた僕達ですが、もう家庭を築く年になったのかと思うとびっくりしますね。

今はみんな社会人になり、凧の練習や大会にはそろって参加する機会が減ってきましたが、これからはお互い次の世代にも凧という素晴らしい伝統を引継いでいきましょう。

また、保一郎君の凧の妙技をまだ見たことのない裕子さんにもぜひ見せてあげてください。

これからは家庭も凧と共に頑張ってください。

来年の田原凧まつりは期待していますよ。

来年は優勝だ!!!



菊若連&裕子さんの記念撮影

写真左より

加藤 修(24)・岡本麗史(22)・大石和広(21)

岡本有樹郎(24) すでに2児のパパさんで~す。

渡辺保一郎(21)&裕子(21)

12月には家族がひとり増えま~す!